

みたけ



議会 会

2002.8.15

No.66

だより

主な内容

そこが知りたい（一般質問）

2ページ

第2回定例会

14ページ

第1回臨時会

16ページ



古紙配給率100%再生紙を使用しています

平成14年度御嵩町消防操法大会

平成14年第 2 回定例会

そこが知りたい

一般質問

一般質問は 6月13・14日に行われ、11名の議員が活発な質問をしました。



- | | |
|--|---|
| <p>1 大沢まり子議員..... 3 ページ
不妊治療費の助成について
町民検診にペプシノゲン法導入の考えはないか
障害者へのIT講習指導者の派遣について</p> <p>2 鍵谷 一議員..... 4 ページ
2002年(本年)4月より実施の週休2日制の小・中学校児童・生徒の活動の受け皿に関して</p> <p>3 亀井千歳議員..... 5 ページ
東海環状自動車道と国道21号バイパス事業等について</p> <p>4 岡本隆子議員..... 6 ページ
福祉施策の充実を
ふるさとふれあい振興基金事業について
文化協会のバックアップは</p> <p>5 田中幸雄議員..... 7 ページ
合併問題について</p> <p>6 木下四郎議員..... 8 ページ
介護保険制度の改善をめざして
公園遊具の安全管理指針
公共下水道事業</p> | <p>7 佐谷時繁議員..... 9 ページ
レジ袋を減らす為の積極的な政策の遂行を
中学生の授業の一環として議会傍聴を望む
施設の建設、器具・備品の購入について</p> <p>8 植松康祐議員..... 10 ページ
有害鳥獣対策</p> <p>9 奥村英二議員..... 11 ページ
リサイクル企業進出と環境問題</p> <p>10 鍵谷幸男議員..... 12 ページ
市町村合併について</p> <p>11 梅原 勇議員..... 13 ページ
土曜日の学習に、教育委員会として後押しする気はないか
本年度の訪問事業で上之郷小・中学校は「道徳」を指定されているそうだが、具体的な内容を教えてほしい
国保税賦課漏れの現状報告と今後の方向性は</p> |
|--|---|

保健施策への提言



議員 大沢 まり子

問 不妊治療費の助成制度の創設を望む

結婚をして子どものできない期間が二年を越す場合を不妊症といわれ、結婚した夫婦の約一割が該当すると言われています。町内にも、夫婦で三年間、名古屋の産婦人科へ通い、子を授かることができない、子家庭を築かれている方がみえます。しかし、多額の治療費、交通費がかかったようでありませぬ。不妊治療には排卵誘発法など保険が適用されるものもありますが、保険適用外の治療が多く、妊娠するまでは、多額の費用を自

己負担しています。体外受精などを行った夫婦が、妊娠までの治療費に百万円以上使ったという話は少なくありません。全国の自治体の中には、不妊治療費支給事業として、妊娠以前からの町内在住者に一治療につき自己負担の二分の一以内、十五万円を限度に支給する制度とか不妊治療費の三割を年間八万円、二年を限度に助成する制度を実施しているところがあります。福祉の町、御嵩町におきましても、安心して子どもを生み育てられる社会の実現に向けて、一日も早い助成制度の創設を望みますが、当局のご見解をお伺いします。



【永瀬 参事】

不妊治療費の助成につきましては、全国で十五の市町村が少子化対策の一環ということで実施しております。今後、町といたしましては助成

について調査、研究をしたいと思っております。

問 胃検診におけるペプシノゲン法の導入について

胃ガンは、今でも毎年五万人が命をおとしています。早期に発見されれば治る可能性も高いため、精度の高い検診の導入が求められています。血液検査のペプシノゲン値を調べる事により胃炎の有無を判定するもので、早期のガンの発見に役立つといわれています。御嵩町における、バリウムをのむX線検査の受診者も横ばいからやや下降ぎみであることから、早期胃ガンの発見率を高め、気楽に気軽に受診できるペプシノゲン法を導入され、進行性の胃ガンの発見に有効なX線検査と二つの組み合わせによる胃検診を望みますが、いかがでしょうか。



【永瀬 参事】

町民の死亡原因のトップはガンで、十二年度は全体の三割を占めており、その内訳は肺ガンが十三人、胃ガンは八人となっており増加傾向も全国レベルと同じと思っております。当町においても受診勧奨努力をいたしておりますが、平成八年以降、低下の傾向にあります。質問の血清ペプシノゲン法は採血のみで受診者の身体的負担は軽減され、X線検査では発見されにくいタイプのガンの発見が可能というメリットがあると考えておりますが、この検査は年数が浅く有効性についてもまだ、調査、研究の課程をみる必要



ミニドックの血圧測定

問 障害者へのIT講習指導の派遣について

があると考えますので、今後は受診者が受けやすい検診の方法を、地元医師会等の意見も聞きながら導入を目指し前向きに検討していきたい。



【永瀬 参事】

現在、可児市福祉センター内に障害者生活支援センターがあり、そこでパソコンに対する相談や指導を行っておりますので、派遣についても応じていただけると聞いております。町におきましても二一がズが増えれば考えてまいります。



鍵谷

一 議員

新しい教育制度への出発！！

小中学校週休2日制の受け皿は・・・

●問●
小中学校、週休二日制の受け皿の体制は...

小中学校週休二日制が四月から実施されています。その為の受け皿の準備は整っていますか」と、三月定例会の折にも質問いたしました。今回は次の点について伺います。

週休二日制の受け皿として、これまでに体育系、文化系、その他を問わず、どのような種目が用意されましたか。

どのような種目や活動に、どのくらいの児童・生徒が参加してきましたか。

中学校への社会人コーチのかかわりの状況は...

体育系、文化系を問わず指導者の確保状況は...



アツ危ない！...牽制球

土・日の活動時の児童・生徒の保険の取り扱いが、広く一般市民や指導者に十分理解されていないと思う。その取扱い、適用はどうなっているか。また、どのように周知させていくか。

社会人指導者自身の保険はどうするか。

教育委員会として今後、どう受け皿を充実させていくのか、その見通し、方策は。



各方面からの協力を得てよいスタート...

【野村 参事】

すでに始まっている伏見公民館、伏見小PTA、共和中PTA共催の友遊スクールをはじめ、御嵩公民館の田んぼの学校、中公民館の親子体験学習会、中山道みたけ館の図書館講座など...三十一種類の講座で延べ日数(回数)では膨大な数になる。参加予定人数延べ三千七百人余と予想します。スポーツ少年団の六種九単位団、新たに募集の総合型スポーツ少年団に約百人の希望があり、中学校の土・日の部活動へは全生徒数の九割、七百人余が参加の予定です。



決まった！スマッシュ

中学校への社会人コーチは現在、上之郷中二十人、向陽中四人、共和中八人です。着々とコーチの登録をしていただいています。

保険は、小学校児童、中学校生徒は、日本体育学校健康センターの保険に加入しています。

指導者の保険は、全国町村会総合賠償保険、公民館保険、スポーツ安全保険等に数種類で対応しています。



【只腰 教育長】

受け皿づくりについて、基本的な姿勢として三つあると思います。

一、子どもたちが活動できる受け皿がいろいろなか場で生み出されていく土壌づくりに重

点を置きたい。

指導者の確保については、人材バンクの再募集。また、登録者会議も予定しています。

二、子どもの受け皿の土台は家庭にあります。家族の生活のあり方をより望ましいものにしていく為の努力をしたい。

親子で共通の体験をしながら親子の触れ合いを高め、きずなを深めること。基本的な生活習慣の形成を図っていた

三、地域社会で、地域の皆さんが主体的に受け皿をつくり、活動出来ていく環境づくりに努め、支援していくこと。

今回の教育改革の最も重要な柱の生涯学習社会をどうつくっていくか...地域の皆さんと手を携えて努めていきたいと思えます。

【再質問】

始まったばかりの週休二日制ですから、受け皿も今後種々変化し、充実するものと思えます。それぞれの講座や行事が有機的につながって、しかも継続的なものになるよう教育委員会として具体的に支援をしたり、力を発揮して下さい。

亀井千歳



議員

東海環状自動車道の 周辺整備は...

問
東海環状線と国道二十
一号バイパスは愛知万
博までに開通するか

この幹線道路事業は、これまで埋蔵文化財の発掘や亜炭鉱の充填工事等が鋭意推進されており、早期完成を期待する町民の声も一層高まりつつありますが、国は長引く経済不況等を克服するため、「構造改革や財政再建」等の推進を掲げており、道路建設事業の見直しも検討されているようです。

これに関して、東海環状自動車道と国道二十一号バイパスは、愛知万博までに開通するか。

関ヶ瀬戸間の進捗状況はどのようになっているか。

バイパス沿道のまちづくり計画について、国道二十一号バイパスの沿道地区では、店舗進出等新たな土地利用の動きが見受けられ、虫食いな土地開発が心配されるが、周辺地域のまちづくりについて検討されたか。

国道二十一号バイパスについて、古屋敷地内の多治見〜白川線から東方面へのルートは、我々関係議員と町長にて国へ要望運動を行ったが、

その後の状況はどのようになっているか。

多治見〜白川線の未改良箇所について、二十一号バイパスが古屋敷地内まで一部開通すると、通行車両は現二十一号通行することになるが、主要地方道多治見〜白川線の名鉄踏切拡幅事業等の遅れについて町民が心配しているがどのような状況か。

国道二十一号バイパスが開通した場合、現二十一号の管理移管の話し合いはなされているか。

現国道二十一号の各種要望箇所は、バイパス開通までに改良工事が完成する必要があるが、その改良箇所と対応は。



【水野 参事】

私は今年一月にヘリコプターに乗り、東海環状自動車道の進捗状況を空から見る機会がありました。まさしく一目瞭然でありまして、もう既にほぼ一本の線状になっており、各地域にてトンネル工事、橋梁工事、高架橋工事等が精力的に施工されており、多治見工事事務所からは愛知

万博の開催までには、開通すると聞いております。また、二十一号バイパスの本年度事業につきましても用地買収、本線改良工事と広見高架橋上部工事が着手され、平成十六年度末の供用を目指しているとのことです。

この問題につきましても、これまで事業説明会、地権者会議、地元対策委員会等にて貴重なご意見をいただき、また、第一回まちづくり検討委員会にて土地利用のイメージ図を策定され、第二回委員会でも各種議論と貴重なご意見をいただいております。

バイパス東ルートについては、既に事業説明会は開催されており、昨年度路線測量が実施されました。本年度事業として、予備調査と地質調査が行われると聞いています。

多治見白川線の未改良問題について、危険箇所の改良は絶対必要であり、関係機関へ強く要望しています。大庭交差点は、国土交通省にて現在検討を行っており、県と協議がなされています。踏切拡幅は、昨年法改正により、現踏切幅に歩道を設置することについては、以前より容易になったと名鉄から聞いており、



建設中の東海環状自動車道

現在県にて検討がなされています。また、御嵩橋の架け替えは、現在一部変更設計がなされています。

現国道二十一号の移管協議はしていませんが、危険箇所解消等各種改良について多くの要望を行っていますので、その懸案事業を踏まえた協議になると考えています。

現在、交差点改良箇所が大庭交差点、伏見交差点他四箇所、歩道設置が相羽石油店前、顔戸歩道他二箇所であり、経済不況や財政再建による影響が無いよう、必要性を強く訴え早期完成に向けて要望します。



岡本隆子 議員

福祉施策の充実を

御嵩共同作業所・「樫の家」の今後 みたけの森トイレ増設に住民の声を



汗を流して箱の組立にいつしょうけんめい・御嵩共同作業所で

問 障害者福祉の具体的な展望は

御嵩作業所と「樫の家」を一本化して改築したらどうかという話がでています。作業所は増築を重ね老朽化しています。「樫の家」は自主運営を始めて四年目に入っています。町の方針、展望が早く示されることを望んでいます。老人福祉施策の次は障害者施策だというかけ声ばかりでなく、具体的な展望をもって取り組んでいただきたいと思いますがいかがですか。

答

施設の建設に向けた取り組みをしていきます

【永瀬 参事】

障害者福祉施設の検討を始めることに伴って「施設を考える会」を立ち上げて、施設の見学等により提言をいただき、施設の建設に向けた取り組みを行っていききたい。

問

みたけの森のトイレに住民の声を

障害者用トイレをみたけの森に設置してほしいという声が以前からありま

した。今年度、県の補助が付き、ユニバーサルデザイン（赤ちゃん、障害者からお年寄りまで誰もが使える）のトイレの設置がみたけの森に計画されました。今、情報公開は当然であり、行政も情報公開して住民の意見を聞く機会が増えています。この計画も、住民の声を聞く姿勢がありますか。

答

【水野 参事】

ユニバーサルデザインとは最近特に注目されてきた考え方ですが、どの程度で、どの範囲のご意見を拝聴すれば、ということ、正直まだよくわかっていません。可能な限り調査をしたいと思っておりますし、ご提案、ご教示いただければ幸いです。

問

ふるさとふれあい振興基金地域づくり活動助成事業

答

【梅田 参事】

来年度以降は私も審査会に参加したい

この事業の本来の目的は、地域を住みよい環境にするため創意と工夫にあふれ、主体的な地域づくり活動を行う方々を支援することです。昨年に比べ今年度は申請が少なかったようです。十分なPRをしたのか。応募しやすい条件であったのか。また、担当課の対応は適切であったのか。審査会に執行部の参加要請をしたのかについて伺います。

若干PR不足の面はあったかと思えます。応募規約の

きな見直しにはなっていないが、検討事項に上がっています。この活動助成事業は今年で二回目を迎え、今後、さらに検討委員会、利用者、担当課が意見交換、協議を重ねて、もう少し運用性のあるものになっていけばと考えています。審査には来年度以降、もう少し関心をもって私も参加したいと思っています。

問

文化協会の支援について

御嵩町では、最近ようやく文化協会が発足し、協会に対して町からは百万円の補助を出しています。町として当然その活動を見守り、バックアップしていく必要があると思いがいかがですか。

答

【野村 参事】

文化協会は設立までには足かけ四年かかっており、住民による自主的な組織ですが、行政は準備段階から助言や支援を行ってきました。ただ、行政主導の組織は長続きしないので、あくまでも諸団体の自主性を重んじて行政ができる範囲の支援と助言をしていくことを考えております。

市町村合併について



議員 田中幸雄

田中幸雄



多治見市の住民発議による合併案、可茂広域行政事務組合をベースとした合併案は任意協議会を立ち上げることにすれど消えた今日、町長は合併問題にどう対処されていくのか。



【柳川 町長】

東濃西部四市三町案、可茂二市九町村案は完全に消えた訳ではないが、極めて困難な状況になった。

今までの町内説明会は第一ラウンド、第二ラウンドでは「合併とは」とか合併手続きとか、或いは組み合わせ（パターン）はこんなにあります

す、との説明に終わっていた。

合併の範囲が近隣町村の具体例に即して住民にとってどうなのか、ということをお互いの範囲で具体的に示していきたい。

その為に具体的な事実関係の詰めが必要で、現在詰めている。例えば住民負担はどうなるか。住民サービスの問題、その他もろもろの問題を洗い出して吟味を加えているところですよ。

ある程度の分析が済み次第、町内説明会の第三ラウンドを開催したい。



今、御嵩町は現実性で考えられる三つの組み合わせについて提案したい

A 可児市・兼山町・御嵩町の合併

可児市の六月定例会において、可児市長は従来通り慎重な姿勢の中で両町から要請があった時、協議に応じる可能性を示唆された。困難な協議となっても、この地域として

一番常識的で現実的な合併である。

B 兼山町・御嵩町の合併

スケールメリットとか自治体の財政力強化とかが合併の目的として求められているが、これはスケールメリットを求められるようなものではない。一つ言えることは二町合併でも、合併は合併で、合併特例の恩恵に浴することができ、規模が小さいのでそれぞれの町の文化とか長所が生き残り、大きな自治体の中に埋没してしまふというようなことがないの、そんな部分では大きなメリットがある。また、小さな自治体では、将来国からの交付税が削られてやっていけないと言つ人もいますが、兼山町は昭和の大合併に参加せず、以後も国から手厚い援助を受けてきたのであります。小さいからといって自治体を差別することは地方自治の精神、或いは憲法に定められた平等の精神からして、小さい自治体いじめはあり得ないの

ではないか。ただ、自主財源の乏しさから、ある程度の負担を考えなければならぬ場合もあると思われるが。

C 八百津町・兼山町・御嵩町の合併

この組み合わせについては、加茂郡七町村の合併の行方にかかっているのと、八百津町自身の意志によるもので、今から八百津町に我々からどうこう申しあげる時ではないが、八百津町・兼山町・御嵩町は共通して広大な町有林をもっており、山林に対する思いは環境の問題、水の問題、防災の問題と山林に対する共通の理解と認識がもてるのではないかと。

山林が何だ、町有林が何だ、保全と育林に金ばかりかかって、という議会議員もおられるようであり、山林は生命の水を生み、森林はCO2の吸収と環境面・防災面で今、地球温暖化現象に対する京都議定書の批准が国際的な課題となっていることから極めて重要なことです。

なお、この案については合併特例法によって特例市として市政が敷かれます。



【柳川 町長】

まず、可児市郡の合併について。これは考えやすいパターンだと思えます。可児市の方はどうなのか、可児市は今までやや消極的だと感じています。

合併するにはいろいろな条件があります。編入合併と新しい市をつくる合併と、大きく分けて二つあります。その時一体どういふことが起きるのか、どういふことが問題になりそうなのか十分検討しておかなければならない。人口、その他の規模があまりにも違いすぎている、この辺のすり合わせをどうするか大きな課題になるうかと思えます。

兼山町の方でもいろいろ合併の話が出ています。例えば地方交付税など、ずっと思われて長年の間住民サービスが良いようです。合併によつて住民サービスが下がることはあつても、上がることは考えにくいのではないかと。御嵩・兼山・八百津の合併、これもあり得ない話ではないのではないかと。この場合、特例市、新市ということになり、特例法上の締め切りが早いので時間的に切迫している問題があると思えます。



木下 四郎 議員

議員

介護保険制度の見直しは

問 介護保険制度の見直しは

この介護保険制度が施行され二年三カ月が経過し、現在は保険料の減免とか、利用料の軽減とかの見直し作業が始まっていると思います。この制度の発足当時に町長は走りながら考えなくてはと言っておられました。これまでの教訓を考慮され、介護保険の段階別保険料の第一段階、第二段階、第三、第四、第五とあるわけですが、この中で、生活保護基準ぎりぎりの方の保険料の軽減についてのお考えを伺いたい。また、特養施設に入ることのできない方、この待機者と称する方は一体何名ぐらい見えるのかご説明いただきたい。

答 特養の待機者は五十四名
【永瀬 参事】

始めにこの介護保険特別会計の平成十三年度の決算見込みの概算では、九百六万七千円ほどの剰余金が出る結果となっています。次に、特養施設の待機者は、ナースングミだけで三十七名、ナースングミラで十一名、敬和園で一名、春里園で五名で合計五十四名

の方が現在特養の待機者となっています。

答 保険料の減免について
【柳川 町長】

介護保険制度は国の制度であります。各自治体で減免制度を設けているところもありますが、国は保険という概念からやはり減免というのは適当でないと思われ、発足当時から現在までこの方針を貫いているところと近隣の町村でこの減免制度を設けているところもありますが、利用者はいままのところないそうです。十五年度から見直しということで作業に入っていますが、この減免制度、あるいは利用料の助成が果たして効果があるものか十分検討したいと考えています。

問 公園遊具の安全管理は

町にとって、遊具の安全管理の基準値はどこにあるのか、また、遊具の保守点検はどうなっているのか伺います。

答 【永瀬 参事】

町独自の安全管理基準は現在持っていません。製造メー

カーの安全基準をもとに専門業者に委託しています。

答 【野村 参事】

教育委員会としても独自の安全基準は持っていません。業者に委託しまして、年三回、小学校の遊具の点検をお願いしていますし、学校には常時教員がいますので、目視で分かる範囲は点検していきたいと考えています。

問 下水道の不明水について

下水道特別会計の中に不明水というのが出てきます。可児市で五パーセントから七パーセントぐらいの不明水があるとのことですがこの不明水の料金はどのように対処されているおられるのか。また、この不明水が発生する問題点はどこにあるのか伺います。

答 【水野 参事】

水道でいえば漏水という形にならうかと思いますが、下水道では不明水と一般的には言っています。いわゆる差し水的なものであると考えています。この不明水の支払い



愛宕町のちびっこ広場で

がどうなっているのかということですが、これは流域下水道の負担金によって全額支払っているもので、使用料金が賄っているものです。不明水が発生する問題点について、工事は国の定める技術水準に基づいて工事施工していますので問題はないと考えています。昨年、不明水の調査をした結果では、豊水期の水が多い時期にマンホールの継ぎ目で若干の不明水の確認がありました。今後はそういうところを重点に現場指導し不明水の防止に努力します。



植松 康 祐 議員

《被害に泣く農家救済を！》

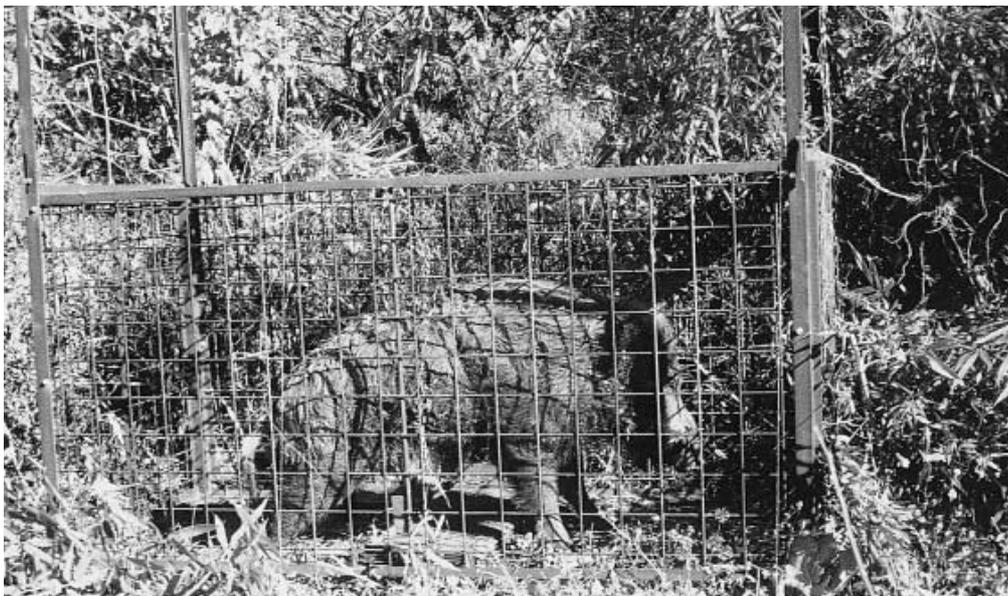
- いのしし対策の防除と駆除 -

問 有害鳥獣対策について

● 昨今の我が国の農業情勢は極めて厳しく、当町においても同様であると思います。そういう中で今日まで実施されています減反政策についても、我々は一日に三回の食事をと

りますがその一食のうちの一杯を国民全員が食すれば、減反政策は解消されると思われる。町内の減反も耕作面積に大きく変動はありませんが、減反率は毎年上昇しており今年の平均は一〇八パーセント、上之郷では一七パーセントの達成でした。

農家ではあらゆる手段を使い被害を食い止めようと努力をしています。例えば、電気柵や網・トタン類で防除を図ってはいますが経費負担もかかり、農家だけの駆除や防衛には限度がありますので地域全体で被害の軽減を図りたいと考え提言します。



耕作地の中には、急勾配で足場の悪い側面があったりして作業が困難な所もありますが皆さん懸命に作業をしておられます。しかし、近年は猪をはじめ鴨、ヌートリア、あるいはぐま等の有害鳥獣の被害が特に多く発生し深刻化しています。昨年も稲が収穫目前で一夜にして全滅したところもありましたし、今年もタケノコ・野菜等に被害がでています。

一、農業関係者・町行政・猟友会等で被害防止の駆除対策機関の設置。
二、駆除に必要な器材購入・設置・人件費等の補助や助成。
三、狩猟免許取得に必要な講習会の開催。
四、猟期以外の有害鳥獣駆除の迅速な対応と防除。
以上の四点について早急に対応し、今年の米作りが安心して行われるようお願いいたします。



【丹羽 助役】

日本人と米とは二千年の歴史があると思っていますし、日本人は米とともに生き、米のお陰で生きてきたと思っています。その米を、この短期間にながしろにした民族は世界にいないようなことも聞いています。そうした意味から今後の日本の農業は大切にしていきたいという認識のもとで答えします。
昭和四十年代の後半に町内で相当イノシシ被害がありました。したが、被害の状況は稲を食うというよりは泥田の中を駆け回り稲をブラシがわりに使っているように感じました。現在町でも有害鳥獣駆除は一応それなりにはやっています。効果がでない状況です。イノシシの退治には専用の犬が必要であり、かなり大勢の人手チームワークよろしくやらないと、なかなか駆除できないと思います。猟友会の方と有効な手立てについて協議したいと考えています。また、駆除するには、ワナ・檻等の設置がありますが、これも講習会を経て狩猟免許の取得が必要であり、取得するには手数料がかかります。防護網などの助成というような話もあるので、今後検討したいと考えています。いずれにしても、この駆除対策については猟友会によりアドバイスを頂いて実効ある対策をとっていきたく考えています。

奥村英二



議員

リサイクル企業の進出 (環境)は大丈夫か

中地区新木野自治会内に所在する、元小沢コンクリート工場跡地に廃ゴムなどを原料とするリサイクル事業の承認が町に出されました。業者の方から自治会に事業説明が一回ありましたが、その結論も出ていない三月下旬に、ゴム類・プラスチックの粉末・解体木材・焼却灰などが夜間に搬入されました。自治会は、搬入物の撤去と企業進出には同意できない旨を町に申し入れました。その後も工作機械が搬入されています。企業予定地は住宅地域で長瀬・顔戸自治会との境界であり環境汚染の心配もあります。

問 事業の内容について

企業進出についての報告は受けておられますか。予定地の視察調査はされましたか。

本事業に対する見解と今後の対応について伺います。



【柳川 町長】

報告は受けており指示もしております。私の知り得た限りでは、今回の問題は極めて奇怪なことが多いと認識しています。事業主体もはっきりせず、リサイクル事業なのか

中間処理なのか事業内容が定かではありません。その他、土地の所有者とその土地の利用者との契約関係もはっきりせず、社会通念上考えられないと認識しています。対応としましては、事実関係を把握しなければいけないし、問題点については正式な文書によつて業者に回答を求めるところから始めなくてはいいと思います。

同時に、産廃とか廃棄物ということになるのも関係してくるが、県の振興局とも既に連絡をとって打ち合わせもしており、県もこの件についての事実を認識しています。当面の搬入物がどんな物が、今後運び込まれるかふえるのかどうかを監視することになつております。そして、関連する法律、どんな手が可能なのか検討を指示しています。いずれにしても限られた枠の中で知恵を絞らなければいけないし、違法行為があれば告発ができますので告発という手段も検討したいと思つております。大切なことは、地元住民の方の非常に毅然たる態度が必要だと思います。地元住民の方も事実関係を正確に把握して毅然たる態度で臨んでいただきたいと思います。

私は現場主義であるので、

近くこの目で現場を見るつもりです。いずれにしても適正にかつ厳正に対処したいと考えています。

問 事業の経過について

事業者に対する照会文書や回答書はありますか。小沢コンクリートからの土地賃貸借条件の覚書は存在しますか。

自治会の決議事項は事業者などに確実に伝達されていますか。

事業者の事業目的は試験場か生産工場ですか。



【梅田 参事】

この問題の経緯と概略ですが、元小沢コンクリート工場跡地に環境リヴァイブという会社と環境素材研究所・エイワ産業・石原ゴムの四社でゴム系のリサイクルを始めたいという申し入れがありました。そうした中で業者が一度地元自治会に説明会をやつただけでゴム類の粉末が持ち込まれ、地元を無視していることから問題化したものです。その窓口になつているのが企画課で、以後企画課が主に対応しています。企画課としては、搬入物の撤去を業者に申し入れて

いますが、実行されておられません。お尋ねのは資料として提出したとおりで疑問点と回答文書です。の覚書は存在しておりません。地主の使用許可は口頭で行われているようです。については自治会の要求を三回程電話で伝えていきます。は聞いた限りでは試験を含めた生産工場という認識をもっています。

地元自治会と業者の話合いが一回行われたのみで以後行われていない状況ですが、町としては、自治会・町・業者できちつと会つた上での話し合いが必要と思われま

現在は、三者それぞれの思い込みがあり意思の疎通が若干欠けているように思われます。搬入物には違法らしき物が入っているのを撤去させ、現在、企画課と環境課・県とも協議してその対策を講じている最中です。

また、業者の最初の窓口は環境リヴァイブでしたが、現在は環境素材研究所と名称が変わっている状況などから慎重に思っています。

地元自治会の方もしつかりとまとまってもらい町と一緒に考えています。

市町村合併は・・・

町長のお考えはいかに！



議員 鍵谷 幸男



南山公園から望んだ御嵩町の町並

問 国の借金六百九十兆円、あるいは九百兆円ともいえる政府の借金政策を、地方自治に向かつてアメとムチの対応の中で、柳川町長は合併については非常に積極論者の中のひとりであると考えておりました。御嵩町も国からの地方交付税を初めとする財政確保の中で将来を考えたとき、町長として、あるいは私たち議会人として真剣に考える必要があると考えます。大きな二つの合併構想が現実的に消えた今日、柳川町長は合併について積極論者から、最近の合併についての発言に、内容において少し後退した感じがいたしますが、次の四点を質問いたします。

の少ないとも言われており、す一市二町の合併について、どのようにお考えでしょうか。

第三点。可児市長と柳川町長との間で合併についての話し合いは、過去において、そして最近において話し合いはあったかどうか。

第四点。最終的にいろいろおっしゃいますが、極めて簡潔に

・合併をするのかしないのか、
・御嵩町の最高責任者として、町長としてどのように考えておられますか。



【柳川 町長】

後退したのではないかについては、後退という言葉は必ずしも適当でないと思えますが、現実的に選択肢が絞られてきた今、後退というより、慎重というのが正しいかと思えます。

次に可児市郡の合併については、田中議員の質問に対する答弁のとおりです。第三点目の今まで可児市長と合併について話し合ったことがあるのかについては、合併研究会等の会議ではありますが、一対一で合併問題について話し合ったことはございません。私の方から持ちかけたこともしばしばありませんし、先方から持ちかけられた事実もありまもありません。理由は、可児市郡の合併については、今、事務方に基になるデータを至急集めるよう指示しまして、今は吟味に入っています。従って漠然と合併の話を持ちかけるのは先方に対して失礼と思っていますし、ある程度の見通しを持ってやるべきと考えます。第二の理由は、私の聞いているところでは、可児市内・可児市議会の中にもいろいろ異なる意見があるようです。可児市内では住民説明がこれまで一回も開催されていないようです。十月には市長

第一点の質問をいたします。市町村合併について、今現在どのようなお考えがありますか。

一年前、この合併問題については議会も含めて非常に低調であったが、今のうちからよく考えないかと申し上げてきましたが、まさしくそのとおりになってきました。私の合併に対する考え方が

次に、合併するのか、しないのかについては、市町村合併をやるからには、やはり一定のスケールメリットが必要で、一年以上前からの考えです。具体的には人口二十万、三十万人以上いると議論があるようですが、一応二十万人がいいのではないかと、うのが多いようです。市町村合併を語る場合に財政、財政と二言目には財政の問題があげられます。もちろん財政上の理由を無視することはできませんが、合併するならば、真の地方自治、地方分権、将来の都道府県合併、あるいは道州制などを見据えながら考えなくてはいいけない。

何回も申し上げているように、ただ合併すればいい、どんな合併でもいい。この論には、くみすることはできないことは冒頭に申し上げたとおりです。私は合併の道を閉ざすつもりは毛頭ありません。私は私なりのペースで十分吟味して方向性を決めていきたいと考えています。

土曜学習支援サービスの意向は

梅原 勇 議員



問 学力低下危惧への対策

子どもを家庭や地域に戻し、学校でできない体験を積ませるという学校週五日制の趣旨に反すると批判もありますが、保護者には「勉強時間を確保してほしい」という要望が多くあります。四月から実施されました新学習指導要領では、指導内容が三割削減され、国語、算数、理科、社会は六年間で三四二時間あったものが、約五〇〇時間減った二九四一時間に変わりました。これは三十年前に比べれば約一〇〇〇時間の減となりました。時間数や内容の削減の中で、どう子どもの学力を保证する



全校児童による算数スキル学習（上之郷小）

かという方法が見つからない現状の中で、秋田県下では六十九市町村すべてというように全国各地の教育委員会はさまざまな形で、希望者を対象に土曜学習を実施しています。

基礎学力低下の補完また、土・日曜日の受け皿の一つのメニューとして、教育委員会は土曜学習のことをどうお考えでしょうか？

近年のモラル低下は全国民が危惧しているところですが、そんな中町内では、共和中校下、向陽中校下で、可茂教育振興事務所より、道徳教育の訪問指導が実施されるとお聞きしていますが、具体的にどのような内容なのか伺います。

答

個に応じる指導を充実したい
【只腰 教育長】

岐阜県下、各市町村教育委員会で土曜学習実施の動きはありますが、今回の改正により、相当、内容が絞られてきていますが、限られた時間の中で教育としてどんなことがやれるか、各学校で取り組み始めているところです。一

部で少人数指導、ＴＴ指導に力を入れて何とかして子ども一人一人の基礎学力の向上に鋭意努力してまいりたいと思っております。

道徳教育の中で体験学習を色々と導入していますが、もう一步踏み込んで体験を通して思いやりの心、耐えて頑張る価値観をもっと推進したいと思っております。上之郷中学校下では十一月に、学校だけではなく家庭や地域の皆さんが道徳教育を考えていただけるような研修を予定しています。

国保賦課漏れの顧末は

問 現状報告と今後の方向性と懲戒問題

今回、唐突に賦課漏れを請求された町民の方々に、まさに「寝耳に水」の話で、驚きを通り越し、怒りすら感じられたことと思います。

今回の行政ミスに対して関係世帯の方々のご理解は得られたのでしょうか。また、今回のことを教訓として今後の徴収方法をどう考えていかれるのかお伺いいたします。また、今回の事件につきまして、

納税されました町民の方々の心情を察すれば当然のことと思いますが、懲戒問題はその後どう進展していますか。

答

【永瀬 参事】

事務処理のまずさから、大変ご迷惑をおかけしました。関係世帯のご理解のもと、六月五日現在で約五〇％の納税を頂きました。最終的には約三〇〇万円の納税見込みをしています。その使途、そして国保税の徴収方法の問題点を国保運営審議会等に諮りながら、八月の本算定までには決定したいと思えます。

答

【柳川 町長】

関係世帯の方々には「ご迷惑をおかけしたことをお詫びしたいと思えます。

庁内に職員懲戒審査委員会をつくり、正当な作業を進めています。長い経過の中で事実関係の把握には時間がかかりますが、監督責任も含め七月の臨時会には諮りたいと思っております。



旧有線放送所建物

古い建物を
壊さずリフォーム



改修後の社会福祉協議会事務所のイメージ

第2回

定例会

平成十四年第二回定例会は六月十一日に開会し、二十一日までの十一日間を会期として開きました。提出案件は議員発議による御嵩町議会会議規則の一部改正が提出されたほか、監査委員・固定資産評価審査委員の選任同意、役場分庁舎改修工事請負契約の締結、条例の一部改正及び平成十四年度一般会計補正予算など、計十件が上程され、原案どおり可決しました。

平成十四年度 一般会計補正予算（第一号）
歳入歳出それぞれ一億六千四百九十九万八千円が追加され、予算額は五十九億六千四百四十九万八千円となりました。

主な事業としては、伏見公民館エレベーター設置等整備工事に五千六百六十八万二千円、鬼岩公園園地整備工事に二千百万円、緊急雇用創出特別対策事業で行う自然環境等調査業務委託料百五十六万五千円増額、スクールサポート補助教員賃金四百万円増額、歴史的資料整理保存業務委託料六百四十六万八千円があります。

一般会計補正予算（第1号）主要内容

単位：千円

財源（歳入）	金額	使い道（歳出）	金額
負担金		総務費	
鬼岩公園整備費瑞浪市負担金	6,000	財産造成基金利子及び配当金積立金ほか	8,436
県支出金		民生費	
高齢者在宅福祉事業費補助金	168	伏見公民館エレベーター設置等整備工事ほか	56,125
社会福祉施設等施設整備費補助金	47,019	衛生費	
岐阜県自然公園施設整備補助金	10,000	自然環境等調査業務委託料ほか	1,659
緊急雇用創出特別対策事業補助金	16,008	集塵箱購入費	500
商業統計調査委託金	21	商工費	
財産収入		鬼岩公園園地整備工事	21,000
財産造成基金株券、その他の有価証券配当及び利子	8,282	消防費	
繰入金		亜炭鉱廃坑危険度予備調査教育費	6,000
財政調整基金繰入金	19,000	スクールサポート補助教員賃金	4,000
		学校維持改修工事費ほか	641
		歴史的資料整理保存業務委託料	6,468
		中山道保存整備工事ほか	1,350
		予備費	319
	106,498		106,498

議長報告

有事法制に関する要請書
 監査報告
 財政援助団体監査報告
 随時監査実施報告
 定例監査実施報告
 土地信託に係る監査報告
 現金出納検査結果報告

町長報告

平成十三年度御嵩町一般会
 計予算の繰越しの報告
 御嵩町土地開発公社の経営
 状況に関する報告について
 町有地の信託に係る事務の
 処理状況に関する報告につ
 いて

請願の委員会付託

請願第一号
 「乳幼児医療費の無料化を
 国として行うことを求め
 る」意見書提出の請願書
 請願第二号
 国に患者負担増をしない医
 療改革を行わないことを求
 める「意見書提出の請願書
 請願第三号
 生活環境の確保のための請
 願書

生活環境の確保のための請願書

日頃は、町民のために、ご腐心をいただいております。ありがとうございます。

さて、私も新木野自治会内にあります、小沢コンクリート跡地に、新たな企業が進出しようとしております。

この進出計画を持つ、環境リヴァイブ(有)なる会社が、平成14年2月16日に、事業計画の説明にまいりました。私たちは、新木野の西組・東組組長はじめ15名が出席して説明を聞きました。内容は、リサイクルの研究というもので、ミニチュアプラントを設置するようで、研究なのか、リサイクル工場なのか明確なものではありませんでした。後日、環境リヴァイブ(有)が、リサイクルの原料らしきものや、明らかに産業廃棄物と解るものを搬入いたしました。

私たちは、事業を承認したわけでもなく、説明に来た会社と異なる会社が入りたりと、不信感と不安に駆られました。

地主である、小沢コンクリートに、どんな経緯で、相手は誰で、どんな条件の下に土地を貸したのか尋ねましたが、明確な答は得られませんでした。

御嵩町役場にも、この計画をしている会社が、どんな会社で、信頼できる会社なのか、法的に規制はできるのか、などを尋ねましたが、環境リヴァイブ(有)の概要や、地元で説明をしてみた計画と同様な内容と、地元の承諾があれば操業できること、などが解った程度でした。操業しようとしている会社と、物を運び込んでいる会社の関係も今ひとつはっきりしません。また、新木野自治会の承諾だけで良しとされるには荷が重すぎると感じます。

私たちは、公害も発生せず、環境に影響を与えないもので、信頼できる企業なら、操業に反対するものではありません。しかし、本当に公害は発生しないのか、信頼できる会社なのか、専門的な知識や、情報を得る方法も持っていませんし、調査を依頼する資金もありません。

公害となれば、一自治会の問題ではなくなります。近隣の自治会にも影響することになりますし、町全体の問題ともなりましょう。

こんな時こそ、町行政は、住民の安全や、快適な生活環境の確保のために、その力を発揮していただきたいと思っています。

詳しい調査を行っていただき、私たちへは、情報を示してもらい、良いアドバイスや支援を、そして企業には指導を行ってもらって、私たちの抱えている不安を取り除いていただきますようお願いいたします。

請願主旨

1. あらゆる物の持ち込みを、直ちに中止させて下さい。
2. 環境の保全・住民の安全のため、事業者への指導を徹底して下さい。

平成14年6月13日

新木野自治会

会 長 田中 明男
 西組 組長 伊左治 博
 " 渡辺 千年
 東組 組長 伊左治健吾
 " 奥村 努
 環境監視員 長沼 裕

第一回臨時会

第一回臨時会は、五月十六日に開かれ、町税条例の一部改正や企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正、平成十三年一般会計補正予算の専決処分の承認や工事請負契約の締結について計七件が審議され、すべて原案どおり可決しました。

専決処分の承認

町税条例の一部改正

今回の改正は地方税法の改正に伴い、個人の町民税の非課税の範囲の変更、固定資産課税台帳の閲覧手数料、証明書の交付手数料、上場株式等を譲渡した場合の株式等に係る譲渡所得等に係る町民税の課税の特例などが追加されました。

平成十三年一般会計補正予算

今回は二回に分けて補正を行いました。

三月二十五日付けの補正では、起債事業の許可による額の確定により、道路橋梁債、電算管理債等において増減額され、歳入歳出それぞれが九

百三十一万五千円減額となりました。

また、三月二十九日付けの補正では、交付金関係の額の確定により利子割交付金、地方交付税等が増額、ゴルフ場利用税交付金、地方消費税交付金等が減額され、歳入歳出それぞれが千七百六十四万三千円増額となりました。

工事請負契約の締結

契約の目的

地域インターネット基盤施設整備事業センター施設及び伝送施設工事

契約の方法

指名競争入札

契約金額

五千八百五十九万円

契約の相手方

岐阜市梅ヶ枝町二丁目三十一番地

西日本電信電話株式会社
岐阜支店 支店長 岡本金久

契約の目的

地域インターネット基盤施設整備事業通信施設整備工事

契約の方法

指名競争入札

契約金額

一億千八百二十三万五千円

契約の相手方

岐阜市梅ヶ枝町二丁目三十一番地

西日本電信電話株式会社

岐阜支店 支店長 岡本金久

契約の目的

御高町立上之郷中学校屋内運動場改築に伴う建築工事

契約の方法

指名競争入札

契約金額

2億三千七百三十万円

契約の相手方

御高町上恵土一二九三番地の

東海建設株式会社 御高営業所 営業所長 高木順子



上之郷中学校屋内運動場完成予想図